

2020年度

明海大学

アドミッションオフィス(AO)入学試験10月期  
理解力診断 試験問題

(試験時間 60分)

注意事項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 試験終了後、この問題用紙は回収しますので、表紙と問題は切り離さないでください。また表紙には受験番号・氏名を忘れずに記入してください。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 解答は必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
5. 解答用紙に志望学科・受験番号・氏名を忘れずに記入してください。また、解答は横書きで記入してください。
6. 問題の印刷に不鮮明な箇所などがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

受験番号					
氏名					

以下の課題文章を読み、グラフを見て、続く問に答えなさい。

課題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

有業者の平日の通勤時間(都道府県別の平均値,単位:分)

グラフについては、  
著作権の関係から掲載いたしません。

グラフ1 有業者の平日の通勤時間(都道府県別の平均値,単位:分)

平成28年社会生活基本調査より

「有業者」とは「ふだんの状態として、収入を目的とした仕事を続けている人。」のことである。上記グラフではこの中で学生は除いてある。

有業者の平日の仕事時間(仕事+通勤)と通勤時間の散布図  
(都道府県別の平均値, 単位: 分)

グラフについては、  
著作権の関係から掲載いたしません。

グラフ2 有業者の平日の仕事時間(仕事+通勤)と通勤時間の散布図  
(都道府県別の平均値, 単位: 分)

平成28年社会生活基本調査より

\*「仕事時間」とは、収入をとまなう仕事の時間に、仕事のために不可欠な通勤に要する時間(横軸の通勤時間と同じ)を加えたものである。グラフ1と同様に学生は除いてある。

1. グラフ1の通勤時間のグラフから気づくことを簡潔にまとめなさい。(100字以内)。
2. グラフ2の仕事時間と通勤時間の散布図のグラフから気づくことをまとめなさい(200字以内)。
3. 課題文章の中で、通勤にかかわる問題を提起していると考えられる部分を列挙しなさい。箇条書きでいくつでも挙げなさい。
4. 課題文章の中で、通勤にかかわる問題の解決につながることを述べていると考えられる部分を列挙しなさい。箇条書きでいくつでも挙げなさい。
5. グラフ、課題文章を踏まえ、望ましい通勤という観点から職場と家庭の関係についてのあなたの考えを述べなさい(400字以内)。

2020年度アドミッションオフィス入学試験10月期の 理解力診断の問題の採点のポイント

問1 (20点)

最長と最短の格差、首都圏や大都市圏が多いことに言及していること

問2 (20点)

弱い比例関係とばらつきに言及していること

問3 (15点)

混雑した列車に乗車するストレス、通勤ラッシュが意欲や健康に影響し職場の生産性に影響することなどに言及する部分や、高い乗車率とその具体的な数値に言及していること。

問4 (15点)

効果が見込める施策・取り組みが複数書かれていること。

問5 (30点)

以下の2点を内容に含んでいること。

- ・ 図表、説明文から読み取ったこと、そこから導き出した課題等
- ・ 本人の考え